



2021年11月12日

各位

会社名 日本ピグメント株式会社
 代表者名 取締役社長 加藤 龍巳
 (コード番号 4119 東証第2部)
 問合せ先責任者 常務取締役 今井 信一
 (TEL 03-6362-8801)

第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期(2021年4月1日～2021年9月30日)連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異

2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,300	350	350	230	146.50
実績値(B)	13,835	835	904	602	383.94
増減額(B-A)	2,535	485	554	372	—
増減率(%)	22.4	138.8	158.5	162.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績(2021年3月期第2四半期)	13,773	△461	△430	△260	△165.80

(参考)2022年3月期第2四半期個別累計期間の業績予想と実績との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,900	230	150	95.54
実績値(B)	7,345	525	356	227.12
増減額(B-A)	445	295	206	—
増減率(%)	6.5	128.3	137.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績(2021年3月期第2四半期)	9,814	△149	△47	△30.34

差異の理由

第2四半期連結累計期間においては、樹脂コンパウンド部門で自動車産業向けエンジニアリングプラスチックの受注が好調に推移、樹脂用着色剤部門、加工カラー部門においても一部を除き販売が堅調であったほか、東南アジア地区でも各国政府の景気刺激策もあり受注が堅調であったことから、全体として当初の予想を上回る結果となりました。

2. 通期業績予想の修正

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	23,500	850	850	500	318.48
今回修正予想（B）	26,800	1,450	1,550	1,000	636.97
増減額（B－A）	3,300	600	700	500	－
増減率（％）	14.0	70.6	82.4	100.0	－
（ご参考）前期通期実績 （2021年3月期）	30,117	264	307	△116	△74.41

（参考）2022年3月期通期個別業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	14,100	500	330	210.19
今回修正予想（B）	15,300	950	650	414.03
増減額（B－A）	1,200	450	320	－
増減率（％）	8.5	90.0	97.0	－
（ご参考）前期通期実績 （2021年3月期）	22,334	325	330	210.46

修正の理由

第2四半期連結累計期間までの業績は、日本国内、東南アジア地区とも堅調に推移したことから当初の予想を上回る結果となりました。

第3四半期以降につきましては、日本国内は主要需要先である自動車産業において世界的な半導体不足や新型コロナウイルス感染症による部品供給不足の影響を受けた減産拡大の動きもあるほか、原油高による原材料価格や電力料金の上昇などのコスト増加も予想されます。

以上のように第3四半期以降においては、需要先の動向やコスト増など先行き不透明な状況ではありますが、第2四半期までの業績を踏まえ、2022年3月期通期連結業績予想につきまして上記のとおり上方修正いたします。

（注1）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を2022年3月期連結会計期間の期首から適用しており、業績予想に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

（注2）業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 配当予想の修正

（1）修正の内容

基準日	1株当たり配当金	
	期末	合計
前回予想（2021年5月14日公表）	80円00銭	80円00銭
今回修正予想	100円00銭	100円00銭
前期実績（2021年3月期）	50円00銭	50円00銭

（2）修正の理由

当社は株主の皆様への安定配当の継続を基本として、当期と今後の業績および経営基盤強化のための内部留保を勘案して配当を行うこととしております。当期（2022年3月期）の配当予想につきましては、本日公表いたしました通期業績予想の修正を踏まえ、前回予想から20円増配の1株あたり100円に修正いたします。

以上